



あびらで安心子育て

ability

abira × family

今回のability は、町で行っている「遊育（ゆういく）推進事業の活動」についてご紹介します。

問合せ 教育委員会学校教育グループ ☎ 29 7036

遊育推進事業「遊び場」報告

概要 追分にオープンしたコミュニティスペース「ENTRANCE」にて、1月から「遊び場」の提供をはじめてからの約1週間（1/12現在）で、延べ139名（幼児48名、小学91名）の子どもたちが来てくれました。

環境と場作り 「遊び場」では、子どもが自由な発想で、自分なりの遊びを作り出す事ができる場作りを大切にしています。子どもが自発的に動いていくため、仕掛けとして以下の工夫をしています。

(1) 道具 遊び場にある道具は以下のとおり

- ・段ボール ・画用紙 ・クレヨン ・色鉛筆 ・はさみ ・テープ
- ・折り紙 ・粘土 ・木材

子どもたちが自由に選び、好きな工作を行えるよう準備しています。

※道具は、子どもが自分で取り出し片付けしやすいように表示や高さを調整



(2) 声かけ 子どもが自発的に動いていくために、スタッフの声かけは重要です。

- ・子どもが作った作品に対して、結果よりも作る過程を褒める
例「この色はなんで使ったのかな？」「この素材を使ったのはいいね！」
- ・作りたいものがあつた場合、同じ目線となり話を受け止めていく
例「いいね、そのアイディア」「他にもどんな方法があるかな」



子どもの遊び例 ※子どもたちがこれまで行ってきた遊び方を紹介

①ごっこ遊び

段ボールを使って、「通貨」ができました。この通貨は、銀行でもらうことができます。

そして、段ボールでできた「ラーメン屋」「温泉」で使うことができます。

この遊び場の中で、「子どもの社会」が生まれました。

②ぬりえ、お絵かき



まとめ

遊育推進事業では、子どもたちの『遊べる場・遊ぶ機会・遊びそのもの』の提供を進めています。「ENTRANCE」では、原則平日9時から18時まで「遊び場」を提供しています。また、随時イベントも開催しています。詳しくは右のLINE@ (@abira.asobi) からカレンダーをご確認ください。



@abira.asobi

～子育て世代向けの情報を発信～

LINE@

～LINE アプリ アクセス方法～

- ・「ID 検索」から「@abira」で検索
- ・下記「QR コード」から読み取る



～子ども成長記録を～

成長ログ

～成長ログ 利用方法～

- ・下記「QR コード」から読み取る



～多岐にわたる情報を発信～

安平町ホームページ

- ・子育て世代に向けた“安平で安心子育て”
- ・子育て支援センターの行事予定やリアルタイムな情報を随時更新

